allcinema

コンパートメントNo.6（2021）

HYTTI NRO 6
COMPARTMENT NUMBER 6

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国 フィンランド／ロシア／エストニア／ドイツ
色彩 Color
時間 107分
初公開日 2023/02/10
公開情報 アット エンタテインメント
映倫 G

【キャッチコピー】
空回りするわたしを捨てて、
列車に乗った――。

【解説】
長編デビューとなる前作「オリ・マキの人生で最も幸せな日」で注目されたフィンランド人監督ユホ・クオスマネンが、モスクワ発の寝台列車で粗野なロシア人青年と同室となったフィンランド人女子学生の旅路を描き、カンヌ国際映画祭でグランプリに輝いたドラマ。最悪な第一印象の相手と渋々ながらも長時間の移動を共にする中で、少しずつ相手に対する印象が変化していくとともに自分自身をも見つめ直していくヒロインの心の軌跡を、ユーモアを織り交ぜ繊細なタッチで綴る。主演はセイディ・ハーラ、共演にユーリー・ボリソフ。
モスクワの大学で学ぶフィンランド人留学生のラウラは、古代の岩面彫刻を見に行くため、遠い北の町まで長距離列車で向かうことに。恋人が行けなくなり一人旅となった彼女は、粗野なロシア人労働者のリョーハと同室となってしまいいら立ちを募らせる。そんな中、とある駅で一晩停車する際、知り合いの家に泊めてもらうというリョーハに一緒に行こうと誘われるラウラだったが…。

【クレジット】

監督	ユホ・クオスマネン	Juho Kuosmanen	
製作	ユッシ・ランタマキ	Jussi Rantamaki	
	エミリア・ハウッカ	Emilia Haukka	
原作	ロサ・リクソム	Rosa Liksom	
脚本	ユホ・クオスマネン	Juho Kuosmanen	
	アンドニス・フェルドマニス	Andris Feldmanis	
	リヴィア・ウルマン	Livia Ulman	
撮影	Ｊ＝Ｐ・パッシ	J-P Passi	
編集	ユッシ・ラウタニエミ	Jussi Rautaniemi	
出演	セイディ・ハーラ	Seidi Haarla	ラウラ
	ユーリー・ボリソフ	Yuriy Borisov	リョーハ
	ディナーラ・ドルカーロワ	Dinara Drukarova	イリーナ
	ユリア・アウグ	Yuliya Aug	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.